

ミズバショウ（水芭蕉）



ミズバショウは高原や山間部の湿地で見かける事が多い植物ですが、北海道では寒冷地の為、低地でも咲いています。

(属名)

サトイモ科ミズバショウ属

(花言葉)

美しい思い出

(分類)

オモダカ目サトイモ科ミズバショウ属

(開花時期)

3月下旬～4月

※北海道では5月上旬～6月上旬

ミズバショウは寒さに強く、暑さに弱い花です。

草丈は大きいもので60cmになり、成長するにつれてどんどん上に伸びていきます。

ミズバショウの葉がイトバショウ（糸芭蕉）によく似ており、水辺の花なので水芭蕉という名がつけました。

※糸芭蕉とは、沖縄や奄美群島に生息しており、草丈2m以上になる植物で、葉から繊維をとって芭蕉布という生地が作られています。